

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
117	政治学演習 (日野愛郎)	通年	3年以上：4単位	日野 愛郎 政政・経演・国演

副 題
Subtitle

メディアと選挙の実証分析

授業概要
Course Description

このゼミでは、メディアと選挙の実証分析について学びます。「選挙」という政治的な大イベントでは、政治家や政党はマニフェストという形で政策集を発表し、マス・メディアも、これらの政策メッセージや党首の発言などを報道します。そして、有権者は様々な政治的なメッセージを受け取ることになります。このゼミでは、3年次に内容分析 (content analysis) や世論調査分析 (survey analysis) の手法を学びながら、政治的情報を体系的に記録し、分析します。3年次の1年間で、実証分析の基礎であるデータ構築の方法・テクニックを身に付けてもらいます。4年次では、自らの関心に沿って卒業論文を作成してもらいます。テーマはメディアと選挙に関連することであれば何でも構いません。3年次に作成したデータを利用して論文を作成することも歓迎します。最終的に、自らの関心に沿って、仮説を検証することが目的となります。ゼミ全般を通して、他大学で実証分析を行っているゼミと連携して、合同ゼミを開催することも予定しています。

授業の
到達目標
Objectives

疑問に思うことを学術的な問いの形で表現する力 (リサーチクエスチョンを立てる力)、「これは!」と思う答えを探し出す力 (仮説を立てる力)、立てた仮説が正しいかを確認する力 (仮説を検証する力) を養います。

授業計画
Course Schedule

- 第1回：実証分析とは
- 第2回：リサーチクエスチョンを探す
- 第3回：仮説を立てる
- 第4回：作業化する
- 第5回：因果関係を特定する
- 第6回：ケースを選択する
- 第7回：資料を収集する
- 第8回：データを構築する
- 第9回：内容分析の方法(1)：分析の単位
- 第10回：内容分析の方法(2)：サンプリングとコーディング
- 第11回：世論調査分析の方法(1)：調査票の作成
- 第12回：世論調査分析の方法(2)：データベースの構築
- 第13回：実証研究の例(1)：比較マニフェスト研究
- 第14回：実証研究の例(2)：情勢報道研究
- 第15回：春学期の理解度の確認
- 第16回：ゼミ生による資料収集・報告(1)
- 第17回：ゼミ生による資料収集・報告(2)
- 第18回：ゼミ生による資料収集・報告(3)
- 第19回：データの構築(1)
- 第20回：データの構築(2)
- 第21回：データの構築(3)
- 第22回：データの構築(4)
- 第23回：データの構築(5)
- 第24回：ゼミ生による内容分析・報告(1)
- 第25回：ゼミ生による内容分析・報告(2)
- 第26回：ゼミ生による内容分析・報告(3)
- 第27回：ゼミ生による内容分析・報告(4)
- 第28回：ゼミ生による内容分析・報告(5)
- 第29回：仮説の検証とは
- 第30回：秋学期の理解度の確認

教科書
Textbook(s)

高根正昭『創造の方法学』講談社現代新書、1979年。
クラウド・クリッペンドルフ『メッセージ分析の技法 - 「内容分析」への招待』勁草書房、

1989年。
有馬明恵 『内容分析の方法』ナカニシヤ出版、2007年。

参考文献
Reference Book(s)

ゼミにおいて適宜指示します。

評価方法
Evaluation

	割合(%) Percent(%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	%	
平常点評価 Class Participation	70 %	ゼミにおける討論、報告、運営等の貢献度を総合的に評価します
その他 Other	30 %	3年次のグループワークの成果を評価対象とします

備考
Note

マスコミュニケーション理論、政治過程論、計量政治学、ジャーナリズム分析入門などの関連科目を履修していることが望まれます。

関連URL
URLs for References